

## BCAO関西支部 令和4年7月度(第170回)地域勉強会 議事録

日時 2022年7月20日(水) 18:50~20:30  
場所 zoomでの開催  
司会者 梅田氏 書記 大館  
出席者 (Zoom) 梅田、飯田、寺田、萩原、湯地、大下、鷺山、別役、福島、野原、大館  
(敬称略、順不同) 計11名

議題 「BCIに関する困りごと、疑問相談会」

概要:2チームに分けてディスカッションをおこなった。

グループセッション 50分(テーマ選定5分、自己紹介含む)、まとめ 10分、発表、質疑 30分

Aチーム テーマ:BCPの重要性をどう伝えるか・介護における事業継続

○困っていること、疑問に感じていることなど

- ・BCP計画立案担当者以外がどう自分事としてとらえるか?立案者にはノウハウがたまる。
- ・個人の置かれた状況により対応が異なるが、統一のルールで対応できるか?(子育て世帯、独身者など)
- ・個人情報の共有、最新情報を常に共有すべきか、有事の際に共有すべきか?継続的に行うには?

○チームとして望ましいと考える対応とその理由

- ・互いの悩みは共通のはず
- ・脅威を与え(訓練にて)BCPの必要性に気づきを与えるのが一番よいのでは
- ・部門別訓練、ベテラン者を如何に訓練計画立案に参加させるかがポイント  
(チームに不足している点を理解している)
- ・TOPの宣言が組織を敏感に反応させ、対応も早く、周りを巻き込み易い・業務評価に反映させることも重要

○ディスカッションしての気づき

- ・中核となる者がいかにBCPの理解を深めるかが大切
- ・経営判断に必要な情報を如何に、適時提供できるか

Bチーム

○困っていること、疑問に感じていることなど

- ・自社にとって重要かつ全体への影響度・優先度を考慮した業務の絞り込みが難しい
- ・代替要員、手段の確保は大きな問題
- ・BCP策定支援ツールが少ない、有っても分かりにくい

○チームとして望ましいと考える対応とその理由

- ・業務フローを活用すると課題共有を図りやすい
- ・重要事業、重要顧客の分析もBIAの一部として考える
- ・まずは何を優先して復旧するかをシンプルに考えると良い

○ディスカッションしての気づき

- ・やはりBIAの定義が不十分
- ・「重要」という言葉はよくない

以上